# 本　島

ほんじま

**Information**

【基本情報】
▶面積／6.75㎢（令和2年10月1日現在）
▶本土からの距離／丸亀港から10km
▶人口／292人（令和2年10月1日現在）
▶主な産業／ふぐ、たこ、たい

【島内の移動】
徒歩、レンタサイクル、コミュニティバス

【問い合わせ先】
丸亀市 地域づくり課 ☎0877-24-8853






## ノスタルジックな町並みが残る、人名の島。

瀬戸大橋のすぐ西側に浮かぶ本島は塩飽諸島の中心。周囲の海は潮流が速く、腕のよい船乗りが多く育ったことで有名。江戸時代には海運で栄え、塩飽勤番所跡、廻船問屋の古い建物が軒を連ねる「笠島」があります。サイクリングがおすすめ。





### 夫婦倉

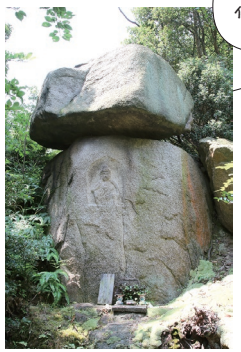
江戸末期につくられた二連式の倉。なまこ壁が美しい。






### 風を感じて自転車で本島一周

広い本島をめぐるには、レンタサイクルがいちばん。港にある待合所で自転車を借りたら出発。笠島まち並み保存地区へ向かう海沿いの道を走ると瀬戸大橋の眺めが、本島港から西へ走ると、牛島や対岸の讃岐富士が待っている。おすすめはスイスイ走れる電動機付自転車。



### ゆるぎ岩観音

歯痛の仏様として信仰されています




### 食事

**HONJIMA STAND ①**

本島港のそばにある「本島パークセンター」内のお食事処。新鮮な魚介類を使ったカレーがおすすめ。

丸亀市本島町泊494-16
（本島パークセンター内）
☎070-2301-5862
11:30～16:30　休 水曜日・木曜日



### 正覚院

行基の開基と伝えられ、約1300年の歴史を持つ。塩飽大工が手がけた建物、彫り物を見ることができる。毎年7月第3日曜日には火渡りの荒行が行われる。



### 笠島まち並み保存センター「真木邸」

江戸末期から昭和初期に建てられた漆喰塗りの白壁やなまこ壁のある町並みは、国の「重要伝統的建造物群保存地区」。江戸時代後期に建てられた商家「真木邸」は、なまこ壁と2階造りの土蔵が特徴。観光案内もしてくれる。



### 塩飽勤番所跡（日本遺産構成文化財）

塩飽領を統治する役所として1798年に設置。塩飽諸島の650人の船方を束ねた3人の年寄たちが交代で政務を執った場所。なかには塩飽水軍の歴史資料が数多く展示されている。特に、信長、秀吉、家康から与えられた朱印状は必見。



### 年寄の墓（日本遺産構成文化財）

大小28の島からなる塩飽諸島の中心となる本島。戦国時代には、信長、秀吉、家康の3人の天下人に重用され、自治を許された。徳川幕府から統治を任された御用船方は「人名（にんみょう）」と呼ばれ、この人名の中から選ばれた4人の年寄が交代で政務を執ったという。泊地区に宮本家・入江家、笠島地区に吉田家の墓がある。

### 宿泊

**やかた船 ②**

丸亀市本島町笠島302
☎080-3886-9819
※食事・宿泊とも要予約



**大倉邸 ③**

丸亀市本島町笠島248
☎0877-27-3828
（笠島まち並み保存センター）
※宿泊は要予約。

